

入学試験問題

冊子を受け取ったらこのページを読みなさい。

- 1 指示があるまでは、この冊子の中を見てはいけません。
- 2 解答用紙の所定の欄に氏名・フリガナ・受験番号を記入し、その下のマーク欄に受験番号をマークしなさい。
- 3 解答は、下の「解答用紙記入上の注意」を参照し、「解答記入欄」に正しくマークしなさい。
- 4 解答時間は60分間です。
- 5 中途退場は認めません。
- 6 この入学試験問題冊子は、試験終了後、各自持ち帰って下さい。

解答用紙記入上の注意

(1) HB の黒鉛筆を使用し、下の良い例のようにマークすること。

良い例	
悪い例	

- (2) 各解答記入欄に 1 つだけマークすること。解答を訂正する場合は、必ずプラスチック消しゴムで完全に消し、消しくずを残さないこと。
- (3) 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしないこと。
- (4) 所定の記入欄以外には、何も記入しないこと。

(2025 B—B)

問題は2ページより15ページまで

〔国語〕

— 次の文章を読み、後の問に答えなさい。なお問題文は一部省略してある。

※著作権により閲覧不可※

(2025 B—B)

※著作権により閲覧不可※

※著作権により閲覧不可※

問一 傍線部（ア）の意味として、最も適切なものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【1】

1

2

3

4

問二 傍線部（イ）の理由として、文脈上最も適切なものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【2】

1

2

3

4

問三 傍線部（ウ）の説明として、文脈上最も適切なものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【3】

1

2

3

4

問四 傍線部（エ）のように が認識された理由として、文脈上最も適切なものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【4】

1

2

3

4

問五 二重傍線部（a）で使われる漢字と異なる漢字（傍線部分）はどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【5】

1

2

3

4

問六 二重傍線部 (b)・(c) で使われる漢字と同じ漢字 (傍線部分) はどれ

か。次の 1～4 の中から一つ選びなさい。

【6】 (b)

1

2

3

4

【7】 (c)

1

2

3

4

問七 A ・ B の中に入る語として、文脈上最も適切なものはどれ

か。次の 1～4 の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

【8】 A

1

2

3

4

【9】 B

1

2

3

4

問八 傍線部 (オ) の説明として、文脈上最も適切なものはどれか。次の 1～

4 の中から一つ選びなさい。

【10】 1

2

3

4

4

3

2

問九 傍線部 (カ) の説明として、文脈上最も適切なものはどれか。次の 1～

4 の中から一つ選びなさい。

【11】 1

2

3

4

問十 問題文の内容と合致しているものはどれか。次の1～4の中から一つ選
びなさい。
【12】

1

2

3

4

二 次の文章を読み、後の問に答えなさい。

オタク系文化の本質とポストモダンの社会構造のあいだに深い関係がある、という筆者の主張は、別にそれだけでは新しいものではない。オタク系文化のポストモダンの特徴としては、すでにつぎの二点が指摘されている。

ひとつは「二次創作」の存在である。二次創作とは、原作のマンガ、アニメ、ゲームをおもに性的に読み替えて制作され、売買される同人誌や同人ゲーム、同人フィギュアなどの総称である。それらはおもに、年二回東京で開催されるコミケや、全国でより小規模に無数に開催されている即売会、またインターネットなどを介して活発に売買が行われている。アマチュアベースとはいえ、この二〇年間、その市場は量的にも質的にもオタク系文化の中核を占め、大量の部数が動き、数多くのプロの作家がそこから育っている。オタク系文化の動向は、商業ベースで発表される作品や企画だけではなく、それらアマチュアベースの二次創作まで視野に入れないと捉えられない。

この特徴がポストモダンのだと考えられているのは、オタクたちの二次創作への高い評価が、フランスの社会学者、ジャン・ボードリヤールが予見した文化産業の未来にきわめて近いからである。ボードリヤールはポストモダンの社会では、作品や商品のオリジナルとコピーの区別が弱くなり、そのどちらでもない「シミュラクル」という中間形態が支配的になると予測していた。原作もパロディもともに等価値で消費するオタクたちの価値判断は、確かに、^(ア)オリジナルもコピーもない、シミュラクルのレベルで働いているように思われる。

しかもその変化は消費者の側に止まっていない。商業誌で数百万部

を売る作家が自ら自作の二次創作を制作し、発売する例はいまや珍しいものではない。たとえば『セーラムーン』の原作者がコミケに出品していたことは広く知られている。また、厳密には二次創作ではないが、『エヴァンゲリオン』の制作会社は自ら本編のパロディ的なソフトをいくつも発売している。そこではもはや、生産者にとってさえ、オリジナルとコピーの区別が消えている。以上に加えて、そもそもオタク系のジャンルではリアリズムの意識が^(イ)希薄であり、原作とされる作品でさえ、先行作品の模倣や引用で世界が作られることが多いということも挙げられる。現実世界を参照することなく、最初から先行作品のシミュラクルとして原作が作られ、さらにそのシミュラクルのシミュラクルが同人活動によって増殖し、次々と消費されていく。^(ウ)オタク系文化の作品は、近代的なひとりの作家によってではなく、そのような無数の模倣や剽窃^{ひようせつ}の連鎖のなかで生み出されているわけだ。

もうひとつは、オタクたちの行動を特徴づける虚構重視の態度である。その態度は、単に彼らの趣味だけでなく、また人間関係も決定している。オタクたちの人間関係は、親族関係や職場のような社会的現実（と呼ばれるもの）とは関係なく、アニメやゲームの虚構を中核とした別種の原理で決められていることが少なくない。その振る舞いはオタク以前の世代からするとモラトリアムや退行にしか見えないため、ここにときに軋轢^{あつれき}が生じることになる。

「オタク」という総称は、一九七〇年代から八〇年代にかけて、オタクたちがたがいに「おたく」と呼び合っていたことから生まれた。批評家の中島梓は、『コミュニケーション不全症候群』で、この呼び名にはオタクの本質がすでにはっきり現れていると論じている。「お宅、という語が示すものは、その関係の個人的でないこと、家単位の

関係、自分のテリトリーをしょってここにいるのであるということの主張である」と彼女は記している。そのようなテリトリーが必要とされるのは、中島によれば、オタクたちが、父親や国家の権威が失墜したのち、それでも帰属すべき集団を探さなければならないからだという。オタクたちが「どこかい紙袋に山のような本や雑誌や同人誌や切抜きをつめこんでヤドカリの移動さながらどこへゆくにも持ち歩く」のは、彼らがつねに、「自我の殻」を、すなわち帰属集団の幻想そのものを持ち歩かなければ精神的に安定しないからだ。「おたく」という二人称には、^(エ)そのような帰属集団の幻想をたがいに承認しあう役割が与えられている。この中島の指摘は重要である。オタクたちは確かに、社会的現実よりも虚構のほうを重視している。ジャーナリズムはしばしば、この観察から安易にオタクたちは現実とゲームの区別もつかないと結論づけている。

しかしそのような結論は賢明ではない。オタクたちがすべて精神病患者というわけではない以上、虚構と現実の区別がつかなくなることはありえない。むしろその選択は、中島が説明したように彼らのアイデンティティと関係している。オタクたちが社会的現実よりも虚構を選ぶのは、その両者の区別がつかなくなっているからではなく、^(オ)社会的現実が与えてくれる価値規範と虚構が与えてくれる価値規範のあいだのどちらが彼らの人間関係にとって有効なのか、たとえば、朝日新聞を読んで選挙に行くことと、アニメ誌を片手に即売会に並ぶことと、そのどちらが友人たちとのコミュニケーションをより円滑に進ませるか、その有効性が天秤にかけられた結果である。そのかぎりでは、社会的現実を選ばない彼らの判断こそが、現在の日本ではむしろ社会的で現実的だとすら言える。オタクたちが趣味の共同体に閉じこもるのは、彼らが社会性を拒否しているからではなく、むしろ、社会的な

A がうまく機能せず、別の **A** を作り上げる必要に迫られているからなのだ。

そしてこの特徴がポストモダン的だと言えるのは、単一の大きな社会的規範が有効性を失い、無数の小さな規範の林立に取って替わられるというその過程が、まさに、フランスの哲学者、ジャン＝フランソワ・リオタールが最初に指摘した「大きな物語の凋落」^(カ)に対応していると思われるからである。一八世紀末より二〇世紀半ばまで、近代国家では、^(b)セイ員をひとつにまとめあげるためのさまざまなシステムが整備され、その働きを前提として社会が運営されてきた。そのシステムはたとえば、思想的には人間や理性の理念として、政治的には国民国家や革命のイデオロギーとして、経済的には生産の優位として現れてきた。「大きな物語」とはそれらシステムの総称である。

^(カ)近代は大きな物語で支配された時代だった。それに対してポストモダンでは、大きな物語があちこちで機能不全を起こし、社会全体のまとまりが急速に弱体化する。日本ではその弱体化は、高度経済成長と「政治の季節」が終わり、石油ショックと連合赤軍事件を経た七〇年代に加速した。オタクたちが出現したのは、まさにその時期である。そのような観点で見ると、ジャンクなサブカルチャーを材料として神経症的に「自我の殻」を作り上げるオタクたちの振る舞いは、まさに、大きな物語の失墜を背景として、その空白を埋めるために登場した行動様式であることがよく分かる。

この点でもうひとり参考になるオタク論を展開しているのが、社会学者の大澤真幸である。彼は九五年の「オタク論」で、オタクたちにおいては^(キ)内在的な他者と超越的な他者の区別が「失調」しており、そのため彼らはオカルトや神秘思想に強く惹かれるのだ、と分析している。ここで「内在的な他者と超越的な他者の区別」というのは、平た

く言えば、自分の身の回りにおける他人の世界（経験的世界）と、それらを超えた神の世界（超越的世界）の区別を意味する。オタクたちはその両者を区別できず、その結果、サブカルチャーを題材とした疑似宗教にたやすく引かかってしまう。そのような失調は、かつての近代社会では個人の「B」として切り捨てることができただろうが、ポストモダン社会ではそう簡単にはいかない。というのも、私たちが生きているこの社会そのものが、いまや大きな物語の失調によって特徴づけられるものだからだ。伝統に支えられた「社会」や「神」の大きさをうまく捉えることができず、その空白を近くのサブカルチャーで埋めようとするオタクたちの行動様式は、ポストモダンのそのような特徴をよく反映している。

（東浩紀『動物化するポストモダン オタクから見た日本社会』）

問一 傍線部（ア）の説明として、文脈上最も適切なものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【13】 1 二次創作が売買される際の市場価値

2 原作がパロディとして消費される価値判断

3 原作と二次創作の区別がない中間形態

4 原作と二次創作が同価格で評価される文化産業

問二 二重傍線部（a）で使われる漢字と同じ漢字（傍線部分）はどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【14】 1 世界各国でエネルギー危機が切^{バク}している

2 彼は非常にハク識な人物だ

3 関西料理は淡^{バク}な味付けのことが多い

4 まさにハク氷を踏む思いであった

問三 傍線部（イ）の説明として、文脈上最も適切なものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【15】 1 オタク系文化の作品は、先行作品からの盗作や流用が前提とされ、その連鎖の中で創作されている。

2 オタク系文化の作品は、現実世界の反映ではなく、過去の多くの作品の引用や流用によって創り出されている。

3 オタク系文化の作品は、ひとりの作家の個人活動ではなく、常に複数のクリエイターによる集団作業で完成されている。

4 オタク系文化の作品は、リアリズムではなく、先行作品のパロディのみをいくつも積み重ねることによって構築されている。

問四 傍線部（ウ）の意味として、文脈上最も適切なものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【16】 1 社会適応能力や経済力の欠如

2 社会体制や既存の秩序への順応

3 社会的義務や責任の猶予期間

4 社会活動への積極的参加

問五 傍線部（エ）の説明として、文脈上最も適切なものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【17】 1 アニメやゲームのような虚構によって集団で幻想を作り出して、社会的現実に対抗しようとする。

2 本や雑誌や同人誌を共有することによって、虚構によって成り立つ社会的現実を作り上げようと模索する。

3 「コミュニケーション不全」である自分たちの「自我の殻」を守るために、お互いに過干渉しない。

4 父親や国家という権威がなくなったあと、虚構によってわかりあえる人間関係を重視する。

問六 傍線部（オ）の例として、文脈上適切でないものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【18】 1 経済的自立を果たし、オタク仲間と家庭を持つこと

2 アニメ制作会社で社員として勤務すること

3 インターネットでアニメの同人誌を売買すること

4 オタクたち同士で社会福祉に関わる活動に励むこと

問七 空欄 A に入る語として、文脈上最も適切なものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【19】 1 階層制

2 人間関係

3 共同体

4 価値規範

問八 二重傍線部（b）で使われる漢字と同じ漢字（傍線部分）はどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【20】 1 仕事のセイ果を残す

2 公共セイ策を充実させる

3 その問題についてセイ通している

4 社会の大セイに従う

問九 傍線部（カ）の説明として、文脈上最も適切なものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【21】 1 国家が、理念、経済的生産性、イデオロギーの統合体によってまとめられた時代

2 国家が、国民間で共有される革命的行動様式によってまとめられた時代

3 国家が、高度経済成長下のグローバルな企業活動によって構築された時代

4 国家が、無数の共同体それぞれの社会的規範によって構築された時代

問十 傍線部(キ)の説明として、文脈上最も適切なものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【22】 1 自分たちのテリトリーにおける連帯感を、「社会」に直接適用させようとし、そのために行き違いが生じてしまう。

2 他者を含めた自分を取りまく個人的な知識や経験に基づく世界と、社会を超越した絶対的世界を直接結びつけてしまう。

3 家族や友人といった狭い世界を「社会」全てと捉えて、オカルト的な神秘思想に重ね合わせてしまう。

4 自分の内部に存在する複数の他者と「自我の殻」に閉じこもり、それゆえに客観的な視点が欠如してしまう。

問十一 空欄 B に入る語として、文脈上最も適切なものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【23】 1 未成熟

2 優越感

3 自由意志

4 自己満足

問十二 問題文の内容と合致するものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【24】 1 オタクたちの人間関係は社会的現実とは関係なく虚構を中心とした別種の原理によるものであり、ジャンクなサブカルチャーの上に「自我の殻」を作り上げる彼らの行動様式によってポストモダンの社会構造が構築されている。

2 オタク系のジャンルでは、先行作品の模倣や剽窃で世界が作られることが多く、そのことが、思想・政治のイデオロギーや経済的生産の優位として現れた大きな物語が失墜する要因となっている。

3 内在的な他者と超越的な他者の区別が失調しているオタクたちの行動様式は、ポストモダンの社会構造と深い関係があり、原作と二次創作を同等に消費するような虚構重視の態度を改めない限り、大きな物語の機能不全を防ぐことはできない。

4 オタク系文化は、オリジナルでもコピーでもない中間形態としてのシミュラクルの全面化と、近代国家における国民をまとめるシステムとしての大きな物語の機能不全という点において、ポストモダンの社会構造を反映している。

三 次の文章は、女房たちが『源氏物語』の批評をしている場面である。読んで、後の問に答えなさい。

「さて、この『源氏』作り出でたること **A**、思へど思へど、この世一つならずめづらかにおほほゆれ。まことに、仏に申し請ひたりける験にやとこそおほゆれ。それより後の物語は、思へばいとやすかりぬべきものなり。かれを才覚にて作らむに、『源氏』にまさりたらむことを作り出だす人もありなむ。わづかに『うつほ』『竹取』『住吉』などばかりを物語とて見けむ心地に、さばかりに作り出でけむ、凡夫のしわざとおほえぬことなり」など言へば、また、ありつる若き声にて、「いまだ見はべらぬこそ口惜しけれ。かれを語らせたまへかし。聞きはべらむ」と言へば、「さばかり多かるものを、そらにはいかが語りきこえむ。本を見てこそ言ひ聞かせたてまつらめ」と言へば、「ただまづ今宵おほせられよ」とて、ゆかしげに思ひたれば、「げに、かやうの宵、つれづれ慰めぬべきわざなり」など、口々言ひて、『卷々の中に、いづれかすぐれて心に染みてめでたくおほゆる』と言へば、『桐壺』に過ぎたる巻やははべるべき。『**B**』とうちはじめたるより、源氏初元結のほどまで、言葉続き、ありさまをはじめ、あはれに悲しきこと、この巻に籠りてはべるぞかし。『帚木』の雨夜の品定め、いと見どころ多くはべるめり。『夕顔』は、一筋に、あはれに心苦しき巻にてはべるめり。『紅葉賀』『花宴』、とりどりに艶におもしろく、えも言はぬ巻々にはべるべし。『葵』、いとあはれにおもしろき巻なり。『賢木』伊勢の御出で立ちのほども艶にいみじ。院隠れさせたまひて後、藤壺の宮、さま変へたまふほどあはれなり。『須磨』、あはれにいみじき巻なり。京を出でたまふほどのことども、

旅の御住まひのほどなど、いとあはれにこそはべれ。『明石』は、浦より浦に浦伝ひたまふほど。また、浦を離れて京へおもむきたまふほど。

都出でし春のなげきにとらめや年経る浦を別れぬる秋

などあるほどに、都を出でたまひしは、いかにもかくてやむべきことならねば、またたち帰るべきものとおほされけむに、多くは慰みたまひけむ、この浦は、または何しにかはと、限りにおぼしとぢめけむほど、ものごとに目とまりたまひけむ、ことわりなりかし。『蓬生』、いと艶ある巻にてはべる。『朝顔』、紫の上のもの思へるがいとほしきなり(中略)など、口々に言へば(後略)。

〔注〕 *凡夫…凡人。

*源氏…『源氏物語』の主人公である光源氏。

*初元結…元服。

*院…桐壺院。

*さま変ふ…出家。

*浦より浦に浦伝ひたまふほど…須磨の浦から明石の浦へと浦伝いをする場面。

(『無名草子』)

問一 空欄 **A** に入る語として、文法上最も適切なものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

4 の中から一つ選びなさい。

【25】 1 ぞ

2 なむ

3 や

4 こそ

問二 二重傍線部 (a)・(b)・(c)・(d) のうち打消の助動詞ではないものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【26】 1 (a)

2 (b)

3 (c)

4 (d)

問三 傍線部 (ア) の理由として、文脈上最も適切なものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【27】 1 まだ紫式部に会ったことがないから

2 まだ仏による奇跡を目の当たりにしたことがないから

3 まだ『源氏物語』を読んだことがないから

4 まだ『竹取物語』の結末を知らないから

問四 空欄 **B** に入る言葉として、最も適切なものはどれか。文脈上最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。

【28】 1 いづれの御時にか

2 春は曙

3 いまは昔

4 男もすなる

問五 傍線部 (イ) は現在のどの都道府県に含まれるか。正しいものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。

【29】 1 奈良県

2 大阪府

3 岐阜県

4 三重県

問六 傍線部 (ウ) の意味として、文脈上最も適切なものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【30】 1 奥ゆかしい

2 かわいそう

3 もったいない

4 やかましい

問七 問題文の内容と合致するものはどれか。次の1～4の中から一つ選びなさい。

【31】

1 ある女房は、『源氏物語』以後に成立した物語作品として『うつほ』『竹取』『住吉』をあげつつ、それらの作品は大したことがないと述べた。

2 ある女房は、『源氏物語』の中で『桐壺』が最も優れており、特に冒頭から源氏の元服あたりまでの叙述に、しみじみと悲しい様子が描かれていると述べた。

3 ある女房は、「雨夜の品定め」に描かれる藤壺の宮の出家に着目し、とてもしみじみとしており同情心がそえられる場面だと述べた。

4 ある女房は、『葵』に書かれている和歌「都出でし」を取り上げつつ、明石の浦を去り京の都へと帰る光源氏の様子が印象的だと述べた。

問八 『無名草子』の成立年代に最も近い作品はどれか。次の1～4の中から

一つ選びなさい。

【32】

1 『古事記』

2 『竹取物語』

3 『方丈記』

4 『南総里見八犬伝』